



伊予高等学校で模擬選挙 選挙啓発講座

県と町の選挙管理委員会は7月12日、伊予高等学校で、2年生を対象に「選挙啓発講座」を行いました。

この講座は、若年層の投票率が低迷していることと、選挙権が18歳以下に引き下げられたことを踏まえ、来年には選挙権を得る生徒たちの政治参加への意識を高め、選挙制度の仕組みを知ってもらうために開催したものです。

講座では、模擬選挙を実施。県と町の選挙管理委員会が立会いの下、入場券を持って投票所に入場した生徒たちは、事前に配布された選挙公報を見て、一票を投じました。投票後はすぐに開票し、開票の流れも学びました。

参加した小網克貴さんは、「投票することで、世の中が変えられることが分かりました。政治に関心を持ち、積極的に投票に行きたい」と話し、政治への意識を高めていました。



①立会人が見守る中、一票を投じる
②投票用紙を受け取る
③計数機で票を数える



鶴家澄成さんを委嘱 行政相談委員

7月1日付けで、総務大臣から鶴家澄成さん＝北黒田＝が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、皆さんの行政への苦情や意見・要望をお聞きし、行政と皆さんの間に立って公正・中立的な立場で相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守します。原則、毎月25日に行っています。時間など詳しくは、毎月の広報のお役立ちカレンダーをご覧ください。



社業功労者表彰

日本赤十字社創立140周年「社業功労者表彰」

日本赤十字社創立140周年記念として実施された「特別表彰の伝達式」は7月27日、役場で行われ、本町に「社業功労者表彰」の表彰状が贈られました。

この賞は、赤十字活動に尽力した団体などに贈られるもので、本町は5年以上社費の目標額を達成した点が評価されました。岡本町長は「地域の皆さんのおかげです。今後も皆さんと協力していきたい」と話していました。



介護予防で元気を呼ぼう

第45回リハビリテーション特別研修会

愛媛県理学療法士会は7月9日、町民を対象に市民公開講座「介護予防で元気を呼ぼう」を開催しました。

この研修会は、自宅で簡単にできる運動を通して介護予防について考えてもらおうと、松前町で初めて行われたものです。当日は、町保健師の健康寿命に関する講演や体力測定のほか、理学療法士会が考案した町独自の「コロバード体操」をみんなで実践。会場には、参加者のいきいきとした笑顔があふれていました。



優良工事で表彰

平成29年度優良建設工事表彰

町は、建設工事の技術の向上と適切な施工を確保するため、町が発注した建設工事のうち、特に他の模範となる優秀な工事を「優良建設工事」として表彰しています。

本年度は次の工事が選ばれ、7月20日、岡本町長から表彰状と表彰盾が贈られました。

工事名 汚水（準）南黒田高城地区管渠工事
施工業者 愛媛シールド工業㈱ 代表取締役 三宅広一



第5分団が優勝

第4回愛媛県消防操法伊予地区大会

「第4回愛媛県消防操法伊予地区大会」は8月20日、松前公園で行われました。

同大会は、消防団員の団結力、技術の向上や士気を高めることを目的に行っているものです。当日は、松前町、伊予市、砥部町の代表が、小型ポンプの部とポンプ車の部で競いました。

当町消防団の結果は、次の通りです。第5分団は、伊予地区代表として、来年度に行われる第30回愛媛県消防操法大会に、小型ポンプの部で出場します。

▶小型ポンプの部

優勝 第5分団（神崎・鶴吉班）
3位 第6分団（横田・大溝・永田・東古泉班）

▶ポンプ車の部

3位 第2分団（宗意原・新立班）

▶各番手の優秀選手賞

小型ポンプ 1番員部門 第5分団 済川健太郎
小型ポンプ 2番員部門 第5分団 山下英治
ポンプ車 指揮者部門 第2分団 皿山剛



1-4 小型ポンプの部で優勝した第5分団 5個人で優秀選手賞を受賞した皆さん



農業委員などが決まる

松前町農業委員・農地利用最適化推進委員

7月20日からの3年間、農地利用などに関する意思決定を行う農業委員14人、担当地区での農地などの最適な利用を進める農地利用最適化推進委員10人の併せて24人が決定しました。

また、農業委員の会長には池内直人さんが、会長職務代理者には喜安英男さんが選出されました。

▶農業委員

住田 公則	(南黒田・北黒田)
鳥越 英子	(宗意原・新立・本村・筒井)
伊藤 彰秀	(徳丸)
中村 清則	(中川原)
神野 尊久	(出作)
池内 直人	(神崎)
久津那 良一	(鶴吉)
篠崎 保	(横田・大溝)
三好 充	(永田・東古泉)
大西 薫一	(大間・上高柳)
大政 浩史	(恵久美)
喜安 英男	(昌農内・西高柳)
常盤 尚徳	(西古泉・塩屋)
大川 助俊	(北川原)



会長
池内 直人さん



会長職務代理者
喜安 英男さん

▶農地利用最適化推進委員

田中 昭雄	(南黒田・北黒田)
赤星 文人	(宗意原・新立・本村・筒井)
川端 哲	(徳丸)
本田 啓三	(中川原)
小笠原 威	(出作・神崎)
済川 康弘	(鶴吉・横田)
高市 真一	(大溝・永田・東古泉)
伊賀上 典久	(大間・上高柳)
宇野 洋一	(恵久美・昌農内・西高柳)
嘉村 恒俊	(西古泉・塩屋・北川原)



卓球で157人の男女が熱戦

第40回松前町卓球大会

「松前町卓球大会」は7月9日、松前公園で開かれ、3部門で熱戦が展開されました。結果は次の通りです(敬称略)。

▶シニア団体の部 ①松前体協(永田敏治、太田和文、磯野富士夫、永井都) ②ふじクラブF(森本晴彦、鷺崎加代、山内一子、宮瀬景子)

▶シングルス一部

①西田貴②袁博雅③池田憲俊、山口輝

▶シングルス二部

①古田周久②石山勝大③末永大樹、林智章



リアルフリークが優勝

松前町軟式野球大会

「松前町軟式野球大会」は7月9日と7月16日の2日間、松前公園多目的広場で開催されました。

大会では、8チームが熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。下記2チームは伊予地区大会に出場します。

優勝 リアルフリーク 準優勝 石山商事



子ども環境学園がスタート

松前町子ども環境学園 2017

「松前町子ども環境学園2017」の開講式は7月8日、役場で行われ、町内の小中学生40人が参加しました。

開講式では、町内在住で愛媛県環境マイスターの砂田弘二郎学園長の地球温暖化防止に関する講義のほか、クイズやカルタでごみや環境について学びました。

7月29日には香川県を訪問。うどんの切れ端やゆで汁をバイオエネルギーとして利活用する施設や同県初の市民ファンド発電所を見学しました。

④バイオエネルギー施設を見学

⑤カルタで環境について考える



給食センターでの調理を体験

親子・高校生料理教室

学校給食センター主催の「料理教室」は8月8日、同施設内で行われ、町内小学校の親子と伊予高等学校の生徒など34人が参加しました。

この料理教室は、町民や学生と協力して松前町産の食材を使った学校給食レシピを開発する「愛媛県学校給食地域食文化継承モデル事業」の一環で開催されたものです。

当日は、応募のあったレシピのうち、13種類を試作。参加者は、白衣に身を包み、センターの調理員が実際に使用している器具を使って調理した後、完成した料理を試食しました。

これらのレシピは、参加者、栄養教諭や小中高校の教職員のアンケートなどを基に、2学期から7～8種類を学校給食で提供予定です。本事業の活動や決定した給食のレシピなどは、改めて広報や町ホームページの給食センターのコーナーなどでお知らせします。



料理教室の様子。みんなで協力して13品を作った



恒例の「ひまわり祭り」

中川原地区

中川原地区の恒例のお祭り「ひまわり祭り」は7月30日、ひよこたん池公園周辺で開かれました。

祭りでは、ひまわりの写生大会、魚のつかみ取りやビアガーデンなど多くの催しを実施。終日、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。さらに会場には、地区の住民の皆さんによって植えられ、大切に育てられた町花「ひまわり」が咲き誇り、祭りに花を添えていました。

④満開のひまわりの中で写生大会

⑤多くの親子連れが訪れた

